

新旧打継湿潤面用エポキシ系接着剤

ERパワーボンド

ERパワーボンドは、弊社特殊モルタルをコンクリート・モルタル・樹脂塗膜などの下地へ打ち継ぐ際に使用するエポキシ系接着剤です。弊社特殊モルタルと下地を強固に接着します。

特 長

▶ エポキシ系接着剤

コンクリート・モルタル・樹脂塗膜などの下地へ打ち継ぎに使用するエポキシ系接着剤です。

▶ 湿潤面、低温環境下でも優れた接着力

乾燥面はもちろんのこと、通常のエポキシ接着剤では性能低下しやすい湿潤面、低温環境下にも優れた性能を発揮し、弊社特殊モルタルと下地を強固に接着します。

▶ 長期安定性

エポキシ樹脂の化学反応で界面を分子レベルで結合し、長期的に安定した接着力を発揮します。

▶ 施工が容易

ハケ、ローラー等で容易に塗布することができ、作業性に優れています。ERパワーボンド塗布後、弊社特殊モルタルの連続（追っかけ）施工が可能です。

用 途

▶ RC構造物補修時の断面修復材の接着剤として

▶ 水路、ダム、トンネル、工場床、厨房床等改修時の接着剤として

配合及び材料使用量

ERパワーボンド 荷姿	配合（比率1：1）		積算使用量	施工面積	
	主剤	硬化剤		平滑面	はつり面
30kgセット	15kg	15kg	(平滑面) (はつり面) 0.20 ~ 0.25 kg/m ²	150m ² ~ 120m ²	
6kgセット	3kg	3kg		30m ² ~ 24m ²	
2kgセット	1kg	1kg		10m ² ~ 8m ²	

※現場状況等により塗布量が変わることがあります。その場合は別途施工要領書に従ってください。

可使時間(目安)

温度 (℃)	5	10	20	35
可使時間 (分)	60	60	60	30

※混合後、可使時間を経過したボンドは使用しないでください。

施 工 要 領

1.下地処理

接着不良を防止するため、十分な清掃を行って下さい。下地の劣化（レイトランス、脆弱部）や汚れ（コケ、油・樹脂汚れ）に応じて、高圧洗浄（12MPa以上推奨）、洗浄液、ディスクグラインダー、バーナーを用いて健全面を洗い出して下さい。水洗後の水溜りは十分に拭き取って下さい。

2.ERパワーボンド塗布

上記配合で混合したERパワーボンドを可使時間内にハケ、ローラーを用いて塗布して下さい。打ち継ぎの際、ERパワーボンドの可使時間を過ぎた場合は再度塗布して下さい。

3.上塗材（モルタル）塗布

ERパワーボンド塗布後、可使時間内にモルタルを塗布して下さい。塗り継ぎの際、下層モルタルが硬化した場合は再度塗布して下さい。

● 荷 姿

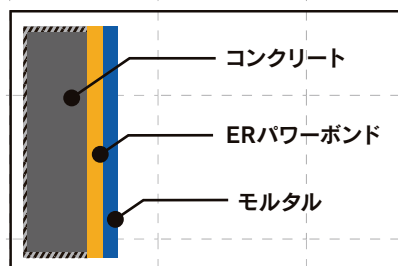


2kgセット

6kgセット

30kgセット

● 施工図



性 状

●主 剤

項 目	規 格 値	試 験 結 果	試 験 方 法
外 観	異物の混入	異物の混入なし	目視
粘度(mPa・s)	250～650	450	JIS K 7233
不揮発分(%)	43～47	44.9	JIS K 7235

●硬化剤

項 目	規 格 値	試 験 結 果	試 験 方 法
外 観	異物の混入	異物の混入なし	目視
粘度(mPa・s)	15～55	33	JIS K 7233
不揮発分(%)	61.5～65.5	63.5	JIS K 7235

性 能

■弊社特殊モルタルとコンクリート平板との打ち継ぎ付着性

●気中養生(20℃)

製品名	材 齢	7 日	28 日
フィックス T		1.5	2.2
フィックス LS		2.0	2.5
フィックス LS・EG		1.8	2.4
フィックス TS・EG		2.6	3.1
フィックス SR・EG		2.0	3.0
フィックス T・EG		1.5	2.0
マイルドスピリット MS・EG		2.1	3.1

●低温湿潤(半浸漬)養生(5℃)

製品名	材 齢	7 日	28 日
フィックス T		1.0	1.6
フィックス LS		1.8	2.6
フィックス LS・EG		1.6	2.7
フィックス TS・EG		1.5	3.0
フィックス SR・EG		2.0	3.0
フィックス T・EG		1.5	1.9
マイルドスピリット MS・EG		2.1	3.1

試験方法…5℃環境下にて、24時間水中養生後、水中から取り出したコンクリート平板の表面を軽く拭き、ERパワーボンドをハケで塗布し、連続(追っかけ)で、上記モルタルを10mm塗布したものを、5℃環境下水中半浸漬養生し、材齢日に付着試験を行った。

注) 上記は当社実験室で試験を行った結果であり、品質保証値ではありません。

● 使用上の注意

- ・ご使用に際してはSDS(安全データシート)をよく読んで下さい。
- ・本製品は危険物であり、火気厳禁です。開所では、十分に換気を行って下さい。
- ・作業時は、保護メガネ、手袋等を着用して下さい。
- ・混合前の製品は直射日光を避けて5～35℃で保管して下さい。
- ・紫外線により退色し、薄紅色になる場合があります。性能に影響はありません。
- ・混合物(後)は保管できません。可使用時間以内に使用して下さい。
- ・廃棄する場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して下さい。

● 本資料について

- ・本資料の技術情報は、当社の試験・研究に基づいたもので、信頼しうる情報と考えられます。しかし、記載の諸性能および特性などは、施工条件などにより本資料と異なる結果を生じることがあります。
- ・既存下地・施工環境・気温と様々な施工上の問題がありますので、ご使用の際は弊社営業担当へご相談下さい。
- ・本資料の記載事項は、予告なしに変更する場合がありますので、予めご了承下さい。

代理店



特殊セメントの分野を大きくリードする

エレホン・化成工業株式会社

EREWHON

<https://erewhon.co.jp>

●本 社	〒870-0141	大分県大分市三川新町1-2-23	TEL (097) 552-2251	FAX (097) 552-2213
●い わ き 工 場	〒979-3112	福島県いわき市小川町上平字中平30-3	TEL (0246) 83-2600	FAX (0246) 83-2677
●大 阪 支 店	〒532-0003	大阪府大阪市淀川区宮原5-1-3	TEL (06) 6842-7500	FAX (06) 6842-7544
●福 岡 支 店	〒814-0151	福岡県福岡市城南区堤1-9-10	TEL (092) 874-6990	FAX (092) 862-6398
●関 東 支 店	〒224-0003	神奈川県横浜市都筑区中川中央2-5-13-3F	TEL (045) 534-9656	FAX (045) 534-9657
●仙 台 支 店	〒984-0012	宮城県仙台市若林区六丁の目中町6-2	TEL (022) 287-7221	FAX (022) 287-7222
●名古屋支店	〒463-0048	愛知県名古屋市中区小幡南3-5-21	TEL (052) 758-1889	FAX (052) 758-1890
●札幌営業所	〒007-0805	北海道札幌市東区東苗穂5条3-2-32	TEL (011) 786-6051	FAX (011) 786-6052
●新潟営業所	〒950-0963	新潟県新潟市中央区南出来島1-10-23	TEL (025) 280-9282	FAX (025) 283-6262
●静岡営業所	〒422-8058	静岡県静岡市駿河区中原743-1-1F	TEL (054) 270-9380	FAX (054) 270-9381
●北陸営業所	〒920-0027	石川県金沢市駅西新町2-11-25	TEL (076) 204-9417	FAX (076) 204-9418
●広島営業所	〒739-1731	広島県広島市安佐北区落合2-41-22	TEL (082) 841-2350	FAX (082) 841-2360
●熊本営業所	〒861-8045	熊本県熊本市東区小山2-14-47	TEL (096) 237-6557	FAX (096) 388-6227
●鹿児島営業所	〒890-0082	鹿児島県鹿児島市紫原1-51-25	TEL (099) 284-0533	FAX (099) 284-0535
●エレホン・技研本社	〒781-0270	高知県高知市長浜5226-13	TEL (088) 805-2332	FAX (088) 841-2322
●エレホン・技研岡山営業所	〒791-8042	愛媛県松山市南吉田町1450-6	TEL (089) 974-8225	FAX (089) 974-8230